

# ウチヤマタイムズ

5

2022  
no.2435月の花  
カーネーション

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002  
発行日:令和4年4月20日 編集:嶋井太郎・岡田直紀・原田裕子 監修:内山文治・吉岡信之



## 本大会に選ばれた8施設

【北海道・東北・北陸エリア】  
さわやかさくらのもり  
「正しい口腔ケアの実践」

決勝  
進出

【栃木・埼玉・神奈川・千葉エリア】  
さわやかさがみはら館  
「デスカンファレンスを実施して」

【中部・関西・中国エリア】  
さわやかシーサイド鳥羽  
「2時間半の活力朝礼」

【北九州第1エリア】  
グループホームみどりのき  
「最期まで自分らしく」

【北九州第2エリア】  
さわやか鳴水館  
「インクルージョンの実践」

決勝  
進出

【福岡・大分エリア】  
さわやかむなかたのもり  
「初めての看取り」

【愛の家事業所】  
さわやか愛の家さいだいじ館  
「伝わるってうれしい!!!!」

決勝  
進出

【社会福祉法人】  
さわやかひびきのもり  
「業務改善ツールの実用・効果について」

2ページに最優秀賞の事例を紹介しています。

**★優勝は『さわやか愛の家さいだいじ館』**  
さわやか俱楽部では、基本理念に基づくサービスの実践によるお客様の症状改善や生きがいづくり、働き方の改善など、各施設で取り組んでいる様々な事例を発表する「事例発表全国大会」を毎年開催しています。第七回目となる今年は、一四〇施設がエントリーを行い、エリア単位で行われた一次予選、二次予選を勝ち抜いた八施設が本大会に進出しました。

本大会では、各施設が作成した動画をもとに審査が行われ、上位に選ばれた三施設が決勝大会に進みました。三月二十五日に本社で行われた決勝大会では、山本社長をはじめとする幹部社員が審査員として参加し、最優秀賞に「さわやか愛の家さいだいじ館」が選ばされました！



## 第七回事例発表全国大会

開催

よこそ  
ウチヤマグループへ！

三月二十九日から三日間、ウチヤマグループに新卒で入社する社員の新人研修が本社で行われ、最終日の三月三十一日に入社式が行われました。

今年はさわやか俱楽部で九名の新卒員が入社し、そのうち八名が本社で出席、一名は秋田からリモートでの参加となりました。内山会長からは新入社員に向けて激励の言葉が贈られ、リモートで参加した山本社長や本社の幹部からも歓迎のあいさつが行われました。「さわやか大畠壱番館」の大岩愛（まな）さんが新入社員を代表して辞令を受け取り、「さわやか愛の家さいだいじ館」の下司（げし）智美さんが決意表明を行いました。

四月一日からはそれぞれの配属先でトレーナーから指導を受けながら業務を行っています。



第7回

# ウチヤマ グループ 事例発表全国大会

## 最優秀賞

放課後等デイサービス  
**さわやか愛の家さいだいじ館**  
(岡山県岡山市)

発表者 小田 美古 テーマ 「伝わるってうれしい!!!!」



### 対象者情報

I・Hさん  
17歳(高校3年生)男性  
【障害種別】  
自閉スペクトラム症  
知的障害

今回の事例発表では、利用児様が「自分の思いを伝えたい」という気持ちを実現するために、様々なツールを使いながらコミュニケーションを改善できた支援の内容を紹介しています。

取り組みを始めたのは2年以上前になります。対象となる利用児様が、手を合わせたりお辞儀をして何かを要求しているのに気づき、その想いを理解してあげたいと、職員がスマーロルステップで支援を繰り返し実施していました。

最初は簡単な「お茶カード」を準備し、職員が隣にいる設定でおやつの時間にお茶が欲しい時に職員にカードを渡す、そしてお茶をもらえるという自発的な交換を覚えてきました。最初はやり取りが難しい時もありましたが、自力で交換できるようになるまで職員が一緒に練習をしました。



その後、お茶以外の物や人、場面を変えて、離れた位置からカードを交換して要求をする練習を繰り返していました。カードを使って自発的に様々な要求ができるようになり、

自分の気持ちが伝わった時の笑顔はとても嬉しそうで、私たちも理解できた喜びを感じることができました。

### 審査員の感想

利用児様に対する気づきをもとに、P(計画)→D(実施)→C(評価)→A(改善)を何度も回しながらコミュニケーションを改善していく様子がよく伝わってきました。職員の愛情深い見守りと根気強い実行力にたいへん感動しました。(嶋井 太郎)



さらに将来のことを考え、社会に出た時にサポートをする周囲の人が共有できる手段として、カードの代わりにiPadを利用できないかと考えました。そこで「コバリテ・コミュニケーション」という自閉症支援のための絵カードアプリを使い、絵と音声で要求を伝えることで、より伝わる喜びを感じられるようになりました。現在では、ご自宅でもiPadを利用して、朝食のメニューや欲しいものを要求できる練習をしておられます。

途中は上手くいかないこともありましたが、創意工夫を重ねて根気強く取り組んだことで、利用児様がiPadを活用して自身の気持ちを少しずつ職員へ伝えることができるようになりました。何より「伝わるってうれしい!!」の笑顔を見ることが、私たち職員にとっても嬉しいことです。

この度、事例発表全国大会にて最優秀賞を頂き、誠にありがとうございます。日々職員皆で、利用児様の将来を見据えた支援内容について考え、取り組んでくれたことを嬉しく思います。今回の受賞で、職員一同さらにモチベーションも上がっています。これからもご家族との連携により、利用児様がより生活の質の向上を図れる支援をしていきたいと思います。(綱島 奈都代)

### 動画公開

事例発表全国大会のプレゼン動画について、ご本人様やご家族様の許可を頂いたものについては、さわやか俱乐部のYouTubeチャンネルで公開していきます。





## 内山さわやか会 相談役誕生日祝賀ゴルフ会

「内山さわやか会」で相談役を務める内山会長の81歳の誕生日を記念して、誕生日当日の4月12日に祝賀ゴルフ大会が行われました。北九州市の小倉カンツリー倶楽部で行われたゴルフ会には、晴天のもとで48名がプレーし、(株)エクシングの岩原亮二部長が優勝しました。終了後はアソノパティオにてゴルフの表彰式と誕生日祝いを兼ねた懇親会が行われ、来場された方には先日完成したウチヤマグループの50年史の冊子が配されました。



## 内山さわやか会 観桜会

内山さわやか会の春の恒例行事となる「観桜会」が、3月24日に北九州市のアソノパティオで行われました。新型コロナウイルスの影響で過去2年は中止となっており、今年は3年ぶり、令和に入って初の開催となりました。内山さわやか会の会員企業をはじめとする取引先やご家族、来賓の方々などが集まり、スクリーンに映る満開の桜の映像を見ながら、花見弁当やおでん、焼きそばなどを囲んで、久々の会食を楽しみました。



## 産んでくれて 育ててくれて ありがとう！

私はインドネシアのカリマンタン出身です。5人兄弟の3番目で、2番目の兄と私が双子で生まれました。兄弟はみんな仲が良く、喧嘩をすることはありませんでした。何かあれば話し合いで解決し、今でもとても平和な関係です。

両親は農業をしていました。私が5歳の時、収穫して集まったトウモロコシの山に登って頭から落ち、スコップの角に頭をぶつけで額を切ってしまう事故がありました。母は怒りましたが、そのあとは優しく傷の手当てをしてくれました。いたずらっ子の私に母は手を焼いていたと思いますが、いつも母は優しくしてくれました。父は無口な人ですが、子供に対してはユーモアもあり、私たち兄弟が楽しく生活できたのは父のおかげです。17歳の時にはバイクで事故を起こし、大怪我をしてしまいました。母には心配をかけ、悪いことをしてしまったと反省しました。父が知ると余計に心配するからと、私と母との秘密にしています。

現在、母は鶏肉の加工品を販売する仕事をしています。父は農業を続けており、トウガラシ、トマト、カボチャを育てています。電話



### イルハム アリアディさん

さわやか柏館  
[千葉県柏市]

をするといつも元気にしている様子です。インドネシアもコロナが落ち着いてきてるので、来年の1月に帰省予定です。感謝の気持ちを電話ではなく直接会って伝えたいと思います。

両親からは愛情をもらい、時には友達みたいに接してくれて感謝しています。今までいろいろ大切なことを教えてくれてありがとうございます。両親のおかげで学校にも通うことができ、母の料理も毎日食べることができました。世界で一番おいしいです。恩返しをしたいですが、まだまだ仕事を頑張らなければと思っています。これからもっともっと親孝行をして、両親が困ることがないように支えていきたいと思います。

お母さん、お父さん、産んでくれてありがとう。



イルハムさんのご両親

# さわやかダイアリー

日々更新される施設のブログから一部をご紹介します！



その他の  
記事は  
こちらから



## 2周年記念パーティー！

さわやか愛の家さいじょう館 || 愛媛県西条市

さいじょう館は2周年を迎えました。その際に開催した記念パーティーの様子をお送り致します。

まずはペーパーサート(紙人形劇)の発表。き、緊張する～。最後のご挨拶までバッヂリ。皆さん、本当に頑張りました。終わった後はみんなで「頑張ったねー」と顔を見合せていきました。でも皆さん…まだまだパーティーは終わりませんよ。緊張の後にはお楽しみの…。ランチバイキング。今日は特別な日なので好きなだけ食べて良いよ。たくさん食べてパワー全開!午後のステージに向けて頑張ります。

午後はトーンチャイム。指揮者の合図に集中して、みんなとってもかっこよかったです。次はスペシャルステージ、マジックショーにバルーンアート。職員も頑張ります。皆さん、いつも以上に笑顔が輝いていました。(宮崎 琴子)



## 誕生日会



さわやかさくらのもり || 秋田県秋田市

3月度の誕生日会を開催しました。誕生日の方1人1人に誕生日カード・花束・ケーキをお渡ししました。お誕生日おめでとうございます!これからも、お元気でお過ごし下さい。

そして、この後には読み聞かせをしました。本のタイトルは「花さき山」です。皆様ご存じでしょうか?児童文学作家の斎藤隆介氏、切り絵作家の滝平二郎氏、昭和48年に発行されました。「モチモチの木」など有名ですね。職員二人でページをめくります。じっくりと見られ、とても楽しかったと話していました。花さき山の花はふもとの村人が良い事をすると咲く花。実はこのお話、戦後の大変な時代に頑張ってこられた方への賛歌として書かれたそうです。自分が幸せに生きることは人を思いやり、人と人とのつながりを大切にすること。たくさんの花を咲かせて今の時代を作り上げて下さったご入居者様達に感謝の心を込めて。(佐々木 幸恵)



## ミニミニ運動会



さわやかおかざき館 || 愛知県岡崎市

今日はミニミニ運動会、機能訓練士さん主催で行います。まずはラジオ体操で身体をほぐします。最初のゲームは玉入れです。赤チームと白チームに分かれて、さあ始まりです。かごを目指して玉入れスタート。一斉に投げ入れてかごを見つめます。結果は赤チームの勝利!落胆する白チームです。次は頑張るぞ、と気合を入れます。今度はリングバレーです。棒を使ってリングを渡していきます。全部のリングを早く渡しきれたチームの勝ちです。落とさないよう慎重に。こちらも真剣です。さて結果は?また赤チームの勝ち。運動会もいよいよ終盤です。次は風船バレーです。思いっきり飛ばします。接戦の末、赤チームの勝利です。

最後に脳トレをして終了。楽しかったね～。と皆さま笑顔でお部屋に戻られました。(鈴木 道子)



## 菜の花合同ドライブ



さわやかむなかたのもり || 福岡県宗像市

菜の花に多くのご利用者様をお連れするために、今回は小規模・グループホーム合同レクです。一面の菜の花を背にみんなで一緒に写真を撮りました。菜の花の噂をきいて、小規模ご利用者様もドライブレクにLet's Go! 平均年齢92歳の三人娘も一面の菜の花に元気をいただいたようです。

続いて第二陣が出発しました。黄色の絨毯で笑顔になります。そんな笑顔をご覧ください。職員もお連れして良かったと一面の菜の花を後にしました。今日も笑顔たくさんのかわやかむなかたのもりでした。  
(中村 みすず)



## お花見、お散歩



さわやか愛の家むなかた館 || 福岡県宗像市

おはようございます。最近はとっても暖かくなっていますね。外には桜と梅の花が満開。みんなの笑顔も満開。過ごしやすいので、晴れの日はいっぱい外に出ていきまーす。

次はお散歩をしている様子をお届けします。芝生に触れたりお花を見たりと春の感じが近づいてきましたね。これからが楽しみです。  
(田村 優一)



## 桜満開でした

さわやかひがしおおさか館 || 大阪府東大阪市

皆様とお花見に行ってきました。桜満開で、時折花びらが舞っていてほんとうに綺麗で、心満たされました。

いい笑顔ですね～。温かいコーヒーと緑茶を準備させていただきお花見を楽しんでいただきました。皆様の笑顔も満開でこちらまで楽しい気持ちになりました。皆様には、春風を感じて頂き、お日様もたっぷりと浴びて頂きました。感染対策もしっかりさせて頂き、無事に帰館致しました。また、お出掛けをしましょう。(納多 麻衣)



## 輪投げ大会



さわやかこおりやま館 || 福島県郡山市

輪投げのレクリエーションを行いました。狙いを定めて…利用者様一人一人の笑顔がとても素敵でした。輪が入った際には大きな歓声があがり、盛り上がりしました。一番点数が高かった利用者様はどなたでしょうか。

輪投げ大会終了後に表彰式を行いました。1位の方は、500点越えの高得点でした。1位～3位の方には記念にメダルをプレゼントさせていただきました。今後も皆様が楽しめるようなレクリエーションを考えていきたいと思います。(小島 尚人)



## さわやか俱楽部SDGs目標項目

### 『介護セミナー&相談窓口』第1回目を開催!



介護の悩みが気軽に話せる会に



ひのさと48全景



「みどりtoゆかり」には多世代が集まる

SDGsに積極的な「さわやか宗像館」は、地域との交流にも熱心です。四月十三日には、宗像市の団地再生プロジェクト「ひのさと48」にある「コミュニティカフェ」「みどりtoゆかり」さんとの協働で、地域の方々の介護セミナーを行いました。さわやか宗像館のショートステイ担当・池田生活相談員が企画し、運営指導部・原田がセミナー講師を担当しました。

地域の高齢者と家族の方、宗像市の社会福祉協議会の職員や高齢者支援課の職員の皆さんなど十九名が集まつて、ざっくばらんにぎやかに進行しました。前半は原田が『介護の入り口』をテーマにセミナー形式で話をしました。後半はグループでのフリートークコーナーに。「介護の不安を話したかった」「一人暮らしなので友人ができて楽しい」等活発な会話が飛び交う交流会になりました。今後は毎月第二水曜の定期開催とし『地域の介護相談コミュニティ』として定着することを目指しています。(原田 裕子)

SDGsに積極的な「さわやか宗像館」は、地域との交流にも熱心です。四月十三日には、宗像市の団地再生プロジェクト「ひのさと48」にある「コミュニティカフェ」「みどりtoゆかり」さんとの協働で、地域の方々の介護セミナーを行いました。さわやか宗像館のショートステイ担当・池田生活相談員が企画し、運営指導部・原田がセミナー講師を担当しました。

地域の高齢者と家族の方、宗像市の社会福祉協議会の職員や高齢者支援課の職員の皆さんなど十九名が集まつて、ざっくばらんにぎやかに進行しました。



「みどりtoゆかり」代表・吉武麻子さん(右端)の会への想いでスタート  
「介護の入り口」について説明する原田さん  
池田生活相談員(左から2人目)と  
介護真っ只中世代の話も活発に

「さわやか宗像館」と「みどりtoゆかり」（宗像市コミュニティカフェ）協働で  
介護の垣根を超えた会に！

## 資格取得おめでとう



第34回国家試験  
介護福祉士＆社会福祉士

### 《介護福祉士》

施設名	職員名
さわやか東神楽館	遠藤 美佳
さわやか室蘭館	土屋 由美
さわやか室蘭式番館	前川 信枝
	水上 奈緒子
さわやかGHむろらん	三澤 由美子
	佐藤 剛
さわやか桜式番館	矢口 順重
	長谷部 麻実
さわやかふくしまの里	三浦 美恵子
さわやか日の出館	山田 真穂子
さわやかさの館	福田 将也

施設名	職員名
さわやかさがみはら館	江島 圭亮
さわやか笠寺館	佐藤 永莉奈
さわやかはままつ館	檜野 あきほ
さわやかはーとらいふ西京極	村上 二郎
さわやかあかしの里	石崎 光
さわやか リバーサイド西脇	下村 亜希
	川上 隆生
さわやか新居浜館	鈴木 純一
さわやかヘルパーステーション門司	伊東 かおり
さわやかさくら山荘	関 理紗
	立野 楓

施設名	職員名
さわやかあかしの里	石崎 光
さわやか立花館	青木 章子
※GH→グループホーム	

ウチヤマグループ会長  
内山 文治



# MESSAGE FROM CHAIRMAN

四月から新年度がスタートしました。昨年度に決めた目標や予算に対する結果を振り返り、良かった点や悪かった点について確認し、その内容を踏まえて今年度の新たな目標を立てましょう。

三月三十一日には、新入社員の入社式を行いました。今年は九名の新卒社員がさわやか俱楽部に入社しました。入社式には私も出席し、ウチヤマグループの「理念と哲学の手帳」を新入社員に手渡して、その手帳に込められた意味と想いを伝えました。

一昨年から現在も続くコロナ禍で、私たちの事業は大きな影響を受けました。今年入社した社員にとってもこの二年間は、学生生活の中で授業が対面で受けられなかつたり、部活やサークル活動が制限されたり、アルバイトに行けなくなつたりして、大変な思いをされた方も多いかたと思います。しかし、こうした環境の変化があつたからこそ、オンラインで勉強や就職活動をしながら、一ツツールを使いこなす能力を早い段階で身につけられたことは、社会に出てからも確実に役に立ちます。また、今まで先輩たちが経験したことのない苦労や困難を乗り越えながら、自分のやりたいと思える仕事に就けたことは、成功体験の一つとしてこれから生きていく上での自信となるでしょう。今後の「ウイズコロナ」の局面において、そうした知識や自信は武器となり、組織を改革していくための原動力にもなると思います。新入社員の皆さんのお躍りを大いに期待しています。

また、四月七日にはインドネシアからの特定技能外国人材三十六名の歓迎セレモニーを行いました。コロナ禍の影響で長い人は一年近く入国できない状態が続き、不安を抱えた日々を乗り越えて、ようやく日本に来ることができました。早く日本の環境に慣れて、さわやか俱楽部の施設で楽しく仕事ができるよう、職員の皆さんの温かいサポートをお願いします。

# 新年度に新たな目標を立てよう

## 新入社員を迎えて

四月から新年度がスタートしました。昨年度に決めた目標や予算に対する結果を振り返り、良かった点や悪かった点について確認し、その内容を踏まえて今年度の新たな目標を立てましょう。

三月三十一日には、新入社員の入社式を行いました。今年は九名の新卒社員がさわやか俱楽部に入社しました。入社式には私も出席し、ウチヤマグループの「理念と哲学の手帳」を新入社員に手渡して、その手帳に込められた意味と想いを伝えました。

一昨年から現在も続くコロナ禍で、私たちの事業は大きな影響を受けました。今年入社した社員にとってもこの二年間は、学生生活の中で授業が対面で受けられなかつたり、部活やサークル活動が制限されたり、アルバイトに行けなくなつたりして、大変な思いをされた方も多いかたと思います。しかし、こうした環境の変化があつたからこそ、オンラインで勉強や就職活動をしながら、一ツツールを使いこなす能力を早い段階で身につけられたことは、社会に出てからも確実に役に立ちます。また、今まで先輩たちが経験したことのない苦労や困難を乗り越えながら、自分のやりたいと思える仕事に就けたことは、成功体験の一つとしてこれから生きていく上での自信となるでしょう。今後の「ウイズコロナ」の局面において、そうした知識や自信は武器となり、組織を改革していくための原動力にもなると思います。新入社員の皆さんのお躍りを大いに期待しています。

また、四月七日にはインドネシアからの特定技能外国人材三十六名の歓迎セレモニーを行いました。コロナ禍の影響で長い人は一年近く入国できない状態が続き、不安を抱えた日々を乗り越えて、ようやく日本に来ることができました。早く日本の環境に慣れて、さわやか俱楽部の施設で楽しく仕事ができるよう、職員の皆さんの温かいサポートをお願いします。

## 東証スタンダード市場へ移行

昨年の四月一日に私がウチヤマホールディングスの社長から会長に代わり、早いもので一年が経過しました。山本社長を中心とする新体制を、幹部をはじめとする職員の皆さんに支えてくれ、周囲の取引先の方々からも温かいご支援をいただけたことで、この一年も順調に仕事を進めることができました。この場を借りて心から感謝申し上げます。いつもありがとうございます。

新年度を迎えるにあたり、ウチヤマグループのさらなる飛躍を目指して、組織の再編成を行っています。ウチヤマホールディングスの総務部の中に「海外業務課」を新設し、さわやか俱楽部の子会社がインドネシアで運営している職業訓練校の卒業生が日本で安心して仕事を続けられるよう、サポートできる体制を整えています。また近い将来は、当社の介護施設だけでなく、日本国内にある外部の企業へもインドネシアの人材を受け入れてもらえるよう、海外業務課が中心となつて働きかけを行なっていく予定です。

ウチヤマホールディングスは、今から十年前の二〇一二年四月二十日にJASDAQへ新規上場し、その後、東証二部、東証一部と、事業の成長に伴つて上場区分を変えてきました。そして、今年の四月四日に東京証券取引所の市場再編が行われ、当社は新しい三つの区分のうち「スタンダード市場」へ移行することになりました。企業統治に対する考え方は年々変化しており、投資家の目線も厳しくなる中で、今後も上場企業としてしっかりと業績を上げながら社会的な責任を果たしていく必要があります。

私は四月十二日で八十一歳の誕生日を迎えました。おかげさまでこれまで大きな病気をすることもなく、健康に過ごせたことに感謝しています。これからも体に気をつけながら、皆さんと一緒にっと会社を成長させられるよう、そしてもっと社会貢献ができるように、私自身もさらに自己成長を目指します。皆さんも自分の人生を今よりもっと輝かせられるよう、新年度に新たな自分自身の目標を立て、実現に向けて日々努力していきましょう。



- 1 山椒大夫・高瀬舟  
(森 鳴外)
- 2 デジタル・ファシズム  
(堤 未果)
- 3 すばらしい人体  
(山本 健人)

- 推薦 | さわやかレークサイド中の原  
小林ケアマネジャーより
- 4 100万回生きたねこ  
(佐野 洋子 作・絵)
  - 5 おしゃかさまのたんじょう日  
(谷 真介 文 / 赤坂 三好 絵)

# Welcome to Japan!!

## 特定技能外国人 入社セレモニー開催

ウチヤマホールディングスでは、外国人社員の日本での仕事や生活をサポートするため、総務部に「海外業務課」を新設し、さわやか俱楽部で海外事業を担当していた金森彩さんが課長に就任しました。インドネシアで現地法人が運営する人材育成のための学校を活用し、将来は外部の企業でも海外人材を受入れてもらうことを目指しています。

新型コロナウイルスの水際対策が緩和されたことを受けて、さわやか俱楽部でもインドネシアからの仲間の入国が再開し、4月7日に特定技能の在留資格を持つ36名の入社セレモニーが執り行われました。福岡県内の施設に配属となる20名は本社にてセレモニーに参加し、他の地域に配属の16名はリモートでの参加となりました。



新入社員たちは理念と哲学の手帳を受け取ったあと、さわやか宗像館のマウリディアさんが代表でいさつを行い、「これから一人前の介護職員となれるよう努めます」と抱負を述べました。マスコミによる取材も行われ、テレビのニュース番組ではセレモニーの様子や山本社長へのインタビューなどが紹介されました。



さわやか俱楽部では、この他にも23名の技能実習生が今年3月にインドネシアから新たに入国しており、国内での講習を経て5月より全国の介護施設で実習を開始します。



三上 ひな 陽菜ちゃん

2021年11月25日生まれ | 女の子

「太陽の下は暖かく人が集まることから、優しい心を持ち様々な人々に対して温かく接することが出来る女の子になってほしい」と願いを込めて名前を付けました。出生時の体重は2,649gで呼吸が不安定だったので、一時的に保育器へ入っていましたが、その後は安定し元気に育ってくれていて、父親としての実感も少しずつ出てきました。まだまだ未熟ですがこれからも家族の為に日々精進していきます。

パパ さわやか立花式番館 介護職員・三上 秀一郎

Hello Baby!!!



篠原 綾菜ちゃん

2022年3月24日生まれ | 女の子

まだ始まったばかりですが、新たな家族と共に日々楽しく過ごしています。多くの方からお祝いの言葉を頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。

パパ さわやか田川館 主任・篠原 祐毅

ママ

さわやか直方館  
デイサービス

センター長・篠原 舞衣



## ウチヤマ グループ 50年史完成!

昨年ウチヤマグループが創立50周年を迎えたのを機に、ウチヤマニアバーサリー企画委員会が中心となって、50年史の制作が進められてきました。今年の3月末にようやく完成し、現在は社内外への配布が進められています。50年の歴史と思いが詰まつた一冊となっていますので、ぜひご覧ください。

希望される方は、ウチヤマホールディングス本社までご連絡ください。

093-551-0002 [担当:小橋、安仲]



あなたの悩み話してみませんか?  
**さわやか相談室**

お気軽にどんなことでもご相談ください。  
お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp